

前日光市議会議員

平木ちさこ 活動レポート

元気ネット

Genki Net

発行
平木ちさこ後援会
事務所
〒321-1274 栃木県日光市土沢1962
TEL 0288-26-6739
FAX 0288-26-6759
Eメール hiraki-chisako@nifty.com

平木は元気です! ホームページ <http://homepage3.nifty.com/hirakiwagenkidesu/> (毎月20日更新)

昨年、民主党員となり、初めて栃木二区の幹事会に出たとき、あっ!と思った。

たとえばひとつの政治課題について現在、市ではどうなっているのか、県ではこうなっている。そして国ではこうなっているという流れが各議員の報告によりすぐに手に取れたからだ。こんなことなら市議のころからもっと早く党組織に入っていたら良かった、そうすればもっと違った議員活動ができたのではとさえ思った。

さらに民主党県連の幹事会では、県内の自治体議員からそれぞれの議会報告が行われ、他の幹事からも時々の国勢等についての意見や課題が出される。いろいろなことが明らかにされてゆく場となる。

また、会議では協議事項の話し合いが民主



平木ちさこ

的に行われているのにも正直、驚いた。幹事会は月に一度行われるが、その他にも中央の情勢が県連を通して逐次、メールで送られてくる。分かれると面白いのだ。

また、永田町で行われた新人女性議員候補の研修会では、党の代表や幹事長からの報告をはじめ、女性の国会議員たちが参加して、地方が抱えている課題をていねいに聴いてくれた。各地の女性候補たちから出された課題は私にとってどれも深くうなずける内容だった。「委員会などで取り上げて行きます」と熱心にメモをとってくれた女性議員の姿がうれしかった。民主党に籍を置いても平木の姿勢やこれまでの想いは変わらない。

*

ひひとつの殻を破りさまざまな政治課題を市から県、県から国へとつなぎ活かして行けることに、胸を弾ませている。

若者よ、観光を学び、観光で働こう!

～まずは学ぼう! 専門学科の設置を!～

県内には日光や那須、足利、益子などの観光地がある。とりわけ日光市には自然をはじめ文化遺産など、数多くの観光資源がある。

そこで、若者たちを日光に呼び、つなぐために観光の切り口をひとつ提案したい。まずは市内の県立高校の中に観光の専門学科を設置すること。次にその学生をさらにつないでゆくために専門学校や大学の観光学科を誘致してゆく。

そこで学ぶ学生は二社一寺やホテル・旅館、売店などでアルバイトやボランティアをしながら観光を現場で学べる。外国語で観光ガイドをする学生の姿も見られるようになるだろうし、海外からの留学生も来るだろう。

若い世代が減る中、学生を集めるためにも現場で生きた学習が出来る日光にとって観光学科の設置は特化しやすい適地である。

フロントなどの接客をはじめ、調理、木目込み・彫金・木彫りなどの文化を若者に学んでもらい、その後の就職へとつ

ないでゆく。

講師陣に、観光業で働くスタッフや経営者が入るとなお、授業は面白くなる。地域の人材は地域が育てる…教育と観光がリンクする。業者にとっても若者たちのニーズが分かり、時代に合わせた誘客が出来る。

また、春夏秋冬の自然豊かな地の利を生かし、アウトドアスポーツのインストラクター養成などにも適しており、需要があるのではないかと。

*

日光市に若き学生たちが300人増えただけでも活気が出る。そして若者向けのお店が出来ると、またにぎやかになる。若者はいろいろなビジネスチャンスを教えてくれる。

高齢化が進んだ日光市で、シニア・シルバー層と若者とのコミュニティ空間を生み出すことも可能となるだろう。

これらを実現するために、独自調査に加えプロによるリサーチをかけてゆこうと考えている。また、何よりもみなさんの生きたお知恵をどんどん拝借したい。

日光に若者を! 日光に夢を!

「平木ちさこ総決起大会」開催

【日時】3月25日(水) 18時30分～

【会場】日光市今市文化会館 (日光市平ヶ崎160)

平木の熱い想いを聴いてください。
多くの皆様のご来場をお待ちしています!

アベノミクスは生活の中に何を残したか

アベノミクス解散」と称した先の総選挙では自公与党が大勝した。果たしてアベノミクスは国民に全権委任されたと言い切れるのだろうか。

アベノミクスの効果は私たちには届いていない。自民党議員は効果が地方に及ぶのはこれからだと言うが。

アベノミクスによって株価は上昇し、大企業の業績は改善している。では、労働者の生活ぶりはどうか、昨年の賃上げが15年間で最高であったと安倍総理は主張している。しかし、急激な円安による原材料の高騰で物価が上がり、実質賃金(=受け取った賃金で、実際の社会においてどれだけの物を買うか)の数値は17か月連続で下がっている。

つまり物価上昇や消費増税に見合うだけの賃金アップは追いついていないのだ。

*

国民に対する負担増はさらに続く。前国会で廃案となった「労働者派遣法改正」が今国会へ提出される。これは最長3年という派遣期間の上限が撤廃され、派遣社員の正社員化への道がさらに遠くなる。

他にもこの4月以降、軽自動車税の増税、配偶者控除の見直し、介護保険サービスの縮小、年金減額の前倒し、入院時の食事代の値上げなどの導入を目論んでいる。加えて児童手

当の月1万円が3,000円へと大幅に減額される。国民生活に明るい材料は見当たらない。にもかかわらず、平成29年には景気の動向にかかわらず消費税を必ず10%に引き上げるという。

そんな中、私たちはどのように生活を守ってゆけば良いのだろう。賃上げや節約などの他にも根本的な政策の改善を求めることが重要になる。

自治体の政策は私たちの生活に密着している。連合栃木では生活の質の向上を求めて「政策制度要求と提言」を栃木県と各自治体に毎年提出している。

*

雇用は最大の福祉である。働く人たちの汗が報われる社会を目指して、私も共に精いっぱい頑張りたい。

同時に、食や環境面でも安心して暮らし続けるためにTPPや放射能、集団的自衛圏などの諸問題にもしっかりと取り組んでいきたい。

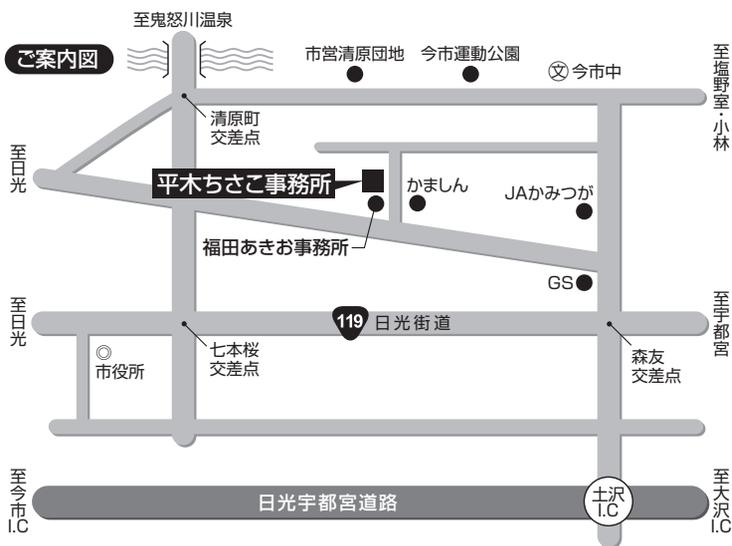


平木ちさこ後援会の臨時事務所を開設しました

【住所】〒321-2335 日光市森友739-1
(新かましん西側 / 福田あきお事務所北側)

☎0288-25-5577 FAX0288-25-5578

※常設の元気ネット事務所(土沢)はこれまでどおりです。



後援会長交代!

昨年末の平木ちさこ後援会総会において任期満了に伴う役員改選が行われ、後援会長が交代いたしました。

新・後援会長 山川芳衛さん

*

予期せぬ市長選に文句も言わず担ってくださった加藤カツイ前会長に感謝の気持ちでいっぱいです。そして新たな会長は吉沢在住の山川芳衛さん。お二人はPTAや地域のスポーツなどで旧知の仲でした。

私が市長選に出た時も新聞報道を見ていち早く、頑張れ!と電話をくださったのも山川さん、加えて牛屋さんなので酪農家の娘の平木としてはご縁を感じます。

*

加藤さんと共に一生懸命お願いをして、山川さんが新しい後援会長を引き受けてくださいました。

大変な時期ゆえに深謝・多謝です。

4月12日(日)は県議会議員選挙(予定)です。一人ひとりの一票を大切にしましょう!

※みなさんのご意見をお寄せ下さい。

【Eメール】 hiraki-chisako@nifty.com

※平木ちさこの「元気ネット」ホームページは毎月20日更新です。

<http://homepage3.nifty.com/hirakiwagenkidesu/>